

ヘブル語初級文法

学習の目的・概要

旧約聖書の原典の言語であるヘブル語の初級文法を習得することを目的とする。

ヘブル語は、これまで学習した欧米の言語とは大きく異なる言語である。文字一つを例にとっても、英語やギリシア語などとは全く違って、見慣れない文字ばかりで、しかも右から左へ読み書きする言語である。このことを十分にふまえ、まずアルファベットの読み方、書き方から始めて、身近な固有名詞や基本的な単語の文字と発音(母音記号)に慣れ親しむことに重点を置いた学習を進める。そしてヘブル語特有の、語の変化や語法、構文などにも徐々に触れながら、初歩の文法を習得し、各課の練習問題に採録された基本的な聖句の意味が判るようになることを目標とする。また、今後学習を続けていく上で、文法書、辞書、諸資料などを使いこなせるようにすることも目標とする。

使用テキスト、辞書

- ・「旧約聖書ヘブライ語入門」(片山徹著 キリスト教図書出版社)
(本書はすでに絶版で書店では購入できないので、講師が授業時に販売)
- ・Holladay A Concise Hebrew and Aramaic Lexicon of the Old Testament
- ・「旧約聖書ヘブル語大辞典」
(これらの辞書は授業の中で紹介後使用するので、予め購入の必要なし)

学習内容の概要

- ・文字と発音
- ・名詞と冠詞
- ・形容詞
- ・代名詞、動詞の基本、前置詞
- ・名詞、形容詞の複数形
- ・名詞の独立形と連語形
- ・人称代名詞、関係代名詞
- ・名詞の人称接尾辞
- ・動詞
 - 基本動詞(強動詞)のカル完了形／未完了形／命令形
 - その他の動詞(弱動詞)のカル完了形／未完了形／命令形
 - ワウ継続法、指示形と願望形
 - 分詞
 - 不定形
 - エー型動詞、オー型動詞
 - 二根字弱動詞
 - 動詞の人称接尾辞
 - 動詞の話態の語形と用法
 - カル／ニフアル／ピエル・プアル／ヒフイル・ホフアル／ヒツパエル
 - 弱動詞の種類(名称)と変化
- ・数詞(数の表し方)